



真政の会
安藤 幽明
議員

▼市庁舎建設について

Q 市庁舎整備懇話会や庁舎建設までのスケジュールはどのようになっているのか。

A 本館が昭和二十七年建築の古い建物であり、バリアフリーの面や駐車場不足などにより御不便をおかけしている。また耐震診断では、震度六以上の地震の場合は、倒壊の危険性が高いという結果が出ている。このため合併の際に、新市建設計画の中で、優先して取り組む事業の一つとして市庁舎の整備を上げている。ことし七月に市庁舎の整備に関する意見や要望を幅広く拝聴する機関として各種団体、関係機関の代表者や学識経験者、さらに市民からの公募委員で構成する島原市庁舎整備懇話会を設置し論議していただいている。新庁舎建設は多額の経費を要するため、有明庁舎や市有地の活用、合併特例債の活用など、市の財政に負担が少ない方法で検討していきたい。

▼霊丘公園の整備について

Q 霊丘公園のどの施設を建てかえ、どう整備し、いつごろから着工しようと考えて

いるのか。

A 現在の弓道場は、国体の施設基準を満たしていないので建てかえの必要がある。建てかえる場所は、現在検討中だが、体育館も含め公園施設の見直しを行い、さらなる市民の憩いの場となるような形での整備を進めたい。事業スケジュールは、来年度の実施に向けて補助金の要望をし、二十四年度末には整備を完了したいと考えている。

▼町内会、自治会活動について

Q 町内、自治公民館の維持管理経費や補修などに対する助成はできないのか。

A 維持管理費や補修費については、町内会、自治会の運営費補助金の中に含めて設定をしている。補助金のあり方については、町内会・自治会連合会に対して、経過措置期間中での枠内の調整を提案し、検討をしていただいている。

Q 公民館を持っていない町内会に対して、借家やアパートを公民館として利用する場

合に家賃補助は考えていないのか。

A 補助については、現在考えていない。

【その他の質問項目】

◇物産流通対策本部について



政策研究会
種村 繁徳
議員

▼シルバー人材センターについて

Q 現在の事務所は老朽化が進み、また会員の方の駐車場も確保できない状況だと聞いているが、新しい活動拠点への移転は考えていないのか。

A 島原市シルバー人材センターから事務所の建てかえ、または他の場所への移転を希望する要望書が市へ提出されている。現在、市が所有している建物への移転も含め、適当な場所がないか検討しているが、さまざまな条件が多岐にわたっているため、いましばらく時間をいただきたい。

▼今後の農地基盤整備事業について

Q 国の事業仕分け作業により、さまざまな事業に影響が出ていると思うが、既に着工し整備中、あるいは未着工分の農地基盤整備事業は今後どうなるのか。

A 現在着工している三会原第二地区の県営畑地帯総合整備事業、二十二年度着工予定の宇土山地区県営耕作放棄地解消・発生

防止基盤整備事業については、従来どおりの予算要求が認められるとの情報を受けている。また、今年度着工した下辻地区の団体営基盤整備事業については、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金での予算要求となっており、一部縮減の判定が出ているので、今後、情報収集に努めていきたい。

▼物産流通対策本部について

Q 現在までどのような活動をしてきたのか。

A 農産物の生産者、食品加工業者、観光・流通関係者に至るまで、四回にわたっての意見交換会を行い、現状把握に努め、さまざまな意見をいただいた。同時に、消費者を初めバイヤーなど多くの人に対して、島原の特産品の魅力を余すことなく正確に伝えるため、媒体となるパンフレットとホームページを現在作成中である。

また、現在までに生産者と連携して百貨店などでの販売PRや商談会を十四回実施したり、特産物創出のための島原のこらやつちやよかばい事業に取り組んでいる。年度内には、あと数回各地に向かい、PR、あるいは商談会の実施に努めたい。

【その他の質問項目】

◇四明荘整備事業について